

『平成25年度（下期）一斉地域の森パトロールの実施状況について』

県では平成17年度からゼロ予算事業として、「地域の森パトロール」を実施しています。このパトロールは市町村や林業関連団体と協力し、日常の業務中に気付いた森林の荒廃等について報告いただき情報収集を行うものです。

「地域の森パトロール」の一環として、災害の未然防止や危険個所の早期発見につなげる目的で、市町村や林業関係団体等が合同で実施する「一斉地域の森パトロール」を年2回行っています。



パトロール内容（保安林や治山施設）やパトロールを行う地区については、東部、西部、隠岐の各事務所で決めて実施していますが、その概要については次のとおりでした。

【東部地区】

日 時：平成25年10月29日（火）9:00 から 12:00

場 所：雲南市内

参加者：大原森林組合、飯石森林組合、森林保全巡視指導員、雲南市、島根県から計10名が参加

結果等：森林内の不適切行為、森林の荒廃、施設の損傷、不法投棄等を中心にパトロールを実施したが、緊急に対応を必要とする案件は確認できなかった。

ナラ枯れ被害を確認し被害情報を把握することができた。また、保安林標識の損傷を確認したので補修を行うこととした。



[東部農林振興センターの掲載ページ]

http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/toubu_norin/ringyo/hoannrin/hoanrin3.html

【西部地区】

日 時：平成 25 年 10 月 23 日（水） 10:00 から 16:00

場 所：大田市三瓶町、江津市松川町

参加者：大田市森林組合、江津市森林組合、森林保全巡視指導員、山地災害防災ヘルパー、大田市、江津市、島根県から計 19 名が参加

結果等：治山施設を点検したが、緊急に修繕を必要とする箇所はなかった。ただし、クラック等軽微な損傷が複数確認されたため関係機関に情報提供を行った。

また、住民に対し「山地災害防止」パンフレットを配布し、災害未然防止のため啓発活動を行った。



【隠岐地区】

日 時：平成 25 年 11 月 26 日（火）

場 所：隠岐の島町（旧都万村、旧五箇村）

参加者：島根県担当者計 3 名で実施

結果等：無断伐採、不法投棄は見られなかった。林道法面のモルタル吹付部分の崩落を確認したため林道管理者に連絡を行った。

